

4°C

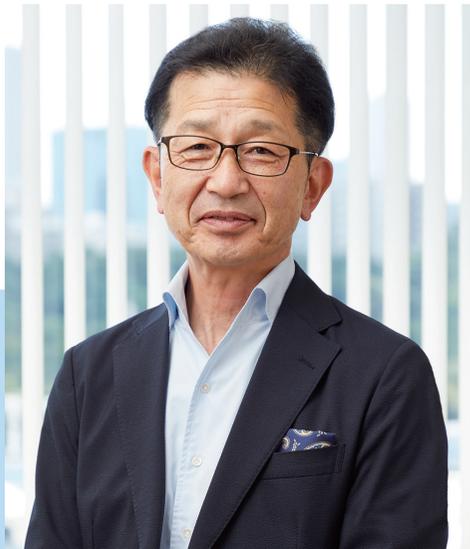
holdings group

## 株主の皆様へ

～すべては、お客様の“笑顔”や“ときめき”のために～

当社グループは、すべてのステークホルダーに対して誠実に対応し、お客様に信頼される企業、社員に夢を与えられる企業、社会に貢献できる企業、株主に期待される企業を目指すことを経営理念としています。

そして、常に挑戦の姿勢で物事に取り組み、新しい市場を創造し、価値を創り続けることにより、持続可能な発展を目指してまいります。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援の程、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長  
増田 英紀

## 株式会社4°Cホールディングス 第75期第3四半期株主通信

(2024年3月1日から2024年11月30日まで)

## 2025年2月期第3四半期の総括

2025年2月期第3四半期累計期間(2024年3月1日～2024年11月30日)の連結業績は、売上高は291億93百万円(前年同期比1.7%増)、営業利益は11億52百万円(同13.8%減)、経常利益は14億68百万円(同11.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億8百万円(同9.5%増)となりました。

ブランド事業(旧ジュエリー事業)を展開するエフ・ディ・シー・プロダクツグループでは、女性客の支持拡大に向けた商品・販売戦略の見直しによる基盤づくりに取り組んでおります。MD改革によるテイスト幅の拡大、プロモーション活動に積極的に手を打つことで、女性客の売上高は拡大基調が続いています。

アパレル事業では、デイリーファッション「パレット」を展開する(株)アーージュは、関東5店舗、関西5店舗の積極的な新規出店と既存店の伸長により売上高は拡大しました。また、アパレルメーカーでは、強みである海外生産基盤を背景に、主力取引先との取り組みが拡大し、売上・利益ともに好調に推移しました。

## 通期業績見通しについて

当社グループの中核であるブランド事業では、最大需要期である12月のクリスマス商戦において、これまで体験価値を訴求する各種施策を実行してきたことが奏功し、女性客売上高は拡大いたしました。しかしながら、男性ギフトニーズが全体的に盛り上がり欠けるなか、当社においても、12月に特に構成比の高い男性客売上高が前年同月を大きく下回りました。

また、12月2日付で(株)羅針を子会社化したことに伴い、当第4四半期より(株)羅針の業績を連結決算へ取り込む予定であり、統合による費用等の

計上も含めて通期連結業績予想に織り込むことといたしました。以上により、この度、2025年2月期の通期業績予想を修正いたしました。

なお、アパレル事業は増収増益を確保する見込みです。ブランド事業においても、ブランドの基盤づくりとして設定した女性客の支持拡大については一定の成果を得ており、引き続きMD改革を推進することで、売上高の減少に歯止めを掛け、成長軌道へと歩みを進めてまいります。

## 中期経営計画、2030年ビジョンの考え方

当社が4月に発表した2030年ビジョンでは、第7次中期経営計画期間の3年にて基盤構築を進め、第8次中期経営計画以降に積極的な投資を実行することで事業領域の拡大、飛躍的な利益成長を実現するイメージを掲げておりました。

この度、2030年ビジョンの初年度である2025年2月期に、過去最大となる約105億円のM&Aを実施いたしました。これにより、2030年ビジョンの計画を前倒して進めることができました。(株)羅針のグループ入りにより、当社グループに新たな事業領域が加わり、今後の成長が見込まれるリユース市場へ参入いたしました。このM&Aは、グループの飛躍的な利益成長と企業永続に向けた、まさに『未来志向の成長投資』の実行となります。安定した強固な事業ポートフォリオを確立するとともに、ブランド事業における事業領域の拡大と付加価値の向上、当社グループの飛躍的な利益成長の実現により企業価値の向上に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 第7次中期経営計画の基本方針(対象期間:2025年2月期～2027年2月期の3カ年)

## Challenge for Future 未来への挑戦 ～2030年に向けて～

『環境変化への対応』を前提に『顧客提供価値』を追求し、将来の飛躍に向けた成長基盤を構築していきます。

## 第7次中期経営計画の概要

「100年ブランド」に向けたこれからの50年の提供価値づくり

＜事業戦略の推進＞

- 1 ファッションジュエリーの再構築(商品構成・MDの刷新)
- 2 百貨店・ECチャネルの拡充
- 3 顧客化の深耕・OMO戦略の推進

第8次中期経営計画以降の成長フェーズにつなげる  
4°Cブランドの新しい提供価値の基盤をつくる

## グループ連結数値ビジョン(2027年2月期目標)

第7次中計最終年度 第77期(2027/2)計画 増加率 第6次中計最終年度 第74期(2024/2)実績比較	売上高 450億円 +14.0%	営業利益 31億円 +47.8%
経常利益 36億円 +43.1%	当期純利益 20.5億円 +57.6%	のれん償却前ROE 6.4% 1.7ポイント改善

## 2025年2月期第3四半期(2024年3月~11月)連結決算概要

### 2025年2月期第3四半期連結業績

- 2025年2月期第3四半期は、「パレット」10店舗の新規出店や既存店の伸長等により、3期連続の増収となりました。
- 利益面では、一時的に経費が先行したことから減益となりました。四半期純利益は、保有株式を売却したことにより、3期連続の増益となりました。

売上高

**29,193**百万円  
(前年同期比+1.7%)

営業利益

**1,152**百万円  
(前年同期比△13.8%)

経常利益

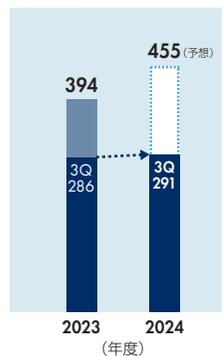
**1,468**百万円  
(前年同期比△11.7%)

四半期純利益

**1,008**百万円  
(前年同期比+9.5%)

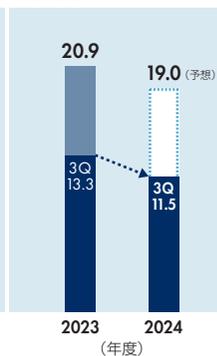
#### 売上高

(単位:億円)



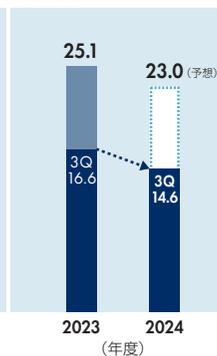
#### 営業利益

(単位:億円)



#### 経常利益

(単位:億円)



#### 四半期純利益

(単位:億円)



### セグメント情報

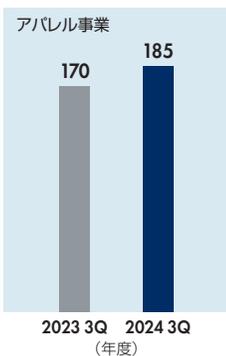
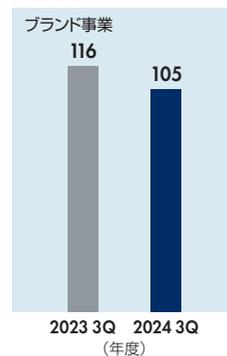
- ブランド事業を展開するエフ・ディ・シー・プロダクツグループは、女性客の支持拡大に向けた商品・販売促進戦略の見直しによる基盤づくりに取り組んでおります。MD改革によるテイストの幅の拡大、ブランドプロモーションに積極的に手を打つことで、女性客の売上は拡大基調が続いています。
- デイリーファッション「パレット」を展開する(株)アーヂュは、関東5店舗、関西5店舗の積極的な新規出店と既存店の伸長により、売上が拡大いたしました。アスティグループは、強みである海外生産基盤を背景に、主力取引先との取り組みが拡大し、売上高・利益ともに好調に推移しました。

セグメント別業績	売上高 (単位:百万円)			セグメント利益 (単位:百万円)		
	2024年2月期 第3四半期	2025年2月期 第3四半期	前年同期比(%)	2024年2月期 第3四半期	2025年2月期 第3四半期	前年同期比(%)
ブランド事業	11,687	10,594	△9.3	601	500	△16.8
アパレル事業	17,010	18,598	+9.3	1,078	1,016	△5.7

注1:記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。注2:外部顧客に対する売上高を表示しています。

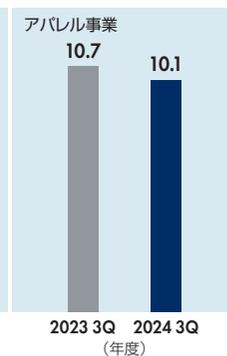
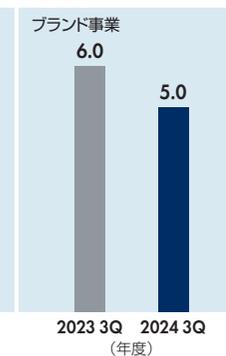
#### セグメント別売上高

(単位:億円)



#### セグメント別営業利益

(単位:億円)



## トピックス

### 「4°C」ブランドプロモーションの展開

#### 株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

「4°C」は2022年に50周年を迎えました。次の50年に向けたジュエリーの新たな価値をお客様に発信するブランドプロモーションを2024年11月18日(月)より全国各地で展開しました。現代の多様な価値観を持つ女性の機微に寄り添い、「どんな日のどんな自分も大切にする」をテーマに、「4°C」ブランドの進化する姿を表現しました。毎日の買い物や昼食、仕事、休日の家時間や友達とお出かけなど、女性のリアルな日常を描いています。それだけでなく、そこに暮らす女性の自分なりのこだわりや価値観、好奇心を持って過ごすアクティブな心の動きまで表現。各シーンの中にモードテイストの新ライン「The Tidal」のジュエリーが凛と輝いている様子を映しました。また、ブランドとしての宣言広告も打ち出しました。昨今、ランキングや口コミなどさまざまな情報が目に入り、自分の選択に自信を持てなくなる場面が増えてきているのではないのでしょうか。1年間頑張ってきた自分へのご褒美を買うクリスマスに、自分の心の中にある「わたしはこれが好き」という気持ちを大切にしたい、という「4°C」からの願いをメッセージに込めました。



全国の主要エリアに展開した交通広告



JR恵比寿駅に掲出したメッセージ広告 ※駅係員へのお問い合わせはご遠慮ください。

### 「4°C」桜コレクションの展開

#### 株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

2025年1月24日(金)より、「4°C」桜コレクションが今年も展開されます。今回のコレクションでは、オリジナルカットを施したローズクォーツで桜の花びらを表現しました。水面を漂う桜をイメージしたネックレス・リングや、まるで花びらが舞い落ちているかのようなラリエット風ネックレスなどがデザインの特徴です。また、地金の素材にピンクゴールドを使用することで、より一層春を感じられる商品となっています。ぜひ店頭またはオフィシャルサイトをご覧ください。



「4°C」桜コレクション

### 「パレット」関東地区で10店舗に

#### 株式会社アーजू

デイリーファッション「パレット」は関東地区のドミナント出店を推し進めています。2022年9月に関東地区へ出店を開始し、2024年10月30日(水)に神奈川県川崎市にイトーヨーカドー川崎店をオープンし、関東地区の店舗数は10店舗となりました。「パレット」は引き続き出店拡大を行い、暮らしを、ファッションを楽しみたいというお客様のために、いつも楽しい商品とサービスを提供し続けてまいります。



「パレット」イトーヨーカドー川崎店

### 「GINZA RASIN 新宿店」オープン

#### 株式会社羅針

(株)羅針は、時計の新たな発信拠点として、新宿に「GINZA RASIN 新宿店」をオープンします。ロレックスやパテックフィリップなど、世界中の時計愛好家を魅了する商品を500本以上取り揃えており、ゆったりとした空間で時計選びを楽しめます。「見る」「触れる」「選ぶ」という体験そのものを大切に、ゆったりとした店内で、一流の接客とともに、時計が持つストーリーや価値をじっくりとご堪能いただけます。この機会にぜひ、「GINZA RASIN 新宿店」へお越しいただき、時計の世界をお楽しみください。



「GINZA RASIN 新宿店」

## IRニュース

### コーポレートサイトのリニューアルと統合報告書の発行

2024年12月、(株)4℃ホールディングスのコーポレートサイトをリニューアルしました。デザインを一新するとともに、当社グループについて、より分かりやすくお伝えするコンテンツ「早わかり4℃ホールディングス」を新設するなど、掲載内容を充実させることで、企業活動全般にわたるタイムリーな情報をご提供できるサイトを目指しております。

また、2024年8月には、ステークホルダーの皆さまに対して、当社の企業活動の概要や企業価値の創造に向けた取り組みをより一層ご理解いただくために、統合報告書「4℃レポート 2024」を発刊しました。こちらもホームページに掲載しております。

ぜひ一度、新しいコーポレートサイトをご覧ください。

<https://yondoshi.co.jp/>

### 株価推移



統合報告書  
「4℃レポート 2024」

## ■ 会社概要 (2024年11月30日現在)

社名	株式会社4℃ホールディングス YONDOSHI HOLDINGS INC. (英文)
所在地	〒141-0021 東京都品川区上大崎二丁目19-10
設立年月日	1950年5月18日
資本金	24億8,652万円
事業内容	「4℃」ジュエリーを中心とするブランド事業、アパレルOEM・ODM及びデイリーファッション「パレット」をチェーン展開するアパレル事業
連結子会社	7社

## ■ 株主メモ

決算期日	毎年2月末
定時株主総会	毎年5月
配当金支払株主確定日	毎年2月末、毎年8月末(中間配当)
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
公告	(公告方法)当社の公告方法は電子公告としております。但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 (公告を掲載するホームページアドレス) <a href="https://yondoshi.co.jp/">https://yondoshi.co.jp/</a>
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場
証券コード	8008

## ■ 株式事務のお問い合わせ

三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部テレホンセンター

お問い合わせ先

 **0120-232-711** オペレーター対応 / 受付時間 午前9時～午後5時まで(平日のみ)

(ご注意)

- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 配当金の口座振込のご指定につきましては、各口座管理機関にお問い合わせください。

本株主通信に記載されている事項は、将来についての計画や予想に関する記述が含まれています。実際の業績は当社の予想と異なることがありますことをご承知ください。

当社のIRサイトでは、企業活動全般にわたる最新の情報をご提供しております。特に株主通信は、株主の皆様によりタイムリーに情報をご提供するため、四半期毎に作成しています。第1四半期および第3四半期株主通信は、ホームページのみでご覧いただけます。また、メールアドレスをご登録いただいた方に随時情報配信を行っております。是非ご覧ください。

URL <https://yondoshi.co.jp/ir>

IRお問い合わせ先 TEL: 03-5719-3295

経営企画室 E-mail: [ir-yondoshi@yondoshi.co.jp](mailto:ir-yondoshi@yondoshi.co.jp)

コーポレートガバナンス・ガイドラインについて

コーポレートガバナンスに対する基本的な考え方や取り組みを体系化したものを「コーポレートガバナンス・ガイドライン」としてまとめ、コーポレートサイトへ掲載しております。当社グループは、健全で透明性の高い企業グループとして社会の信頼と責任に応えてまいります。

URL <https://yondoshi.co.jp/company/governance/>

